

日本語教師養成・研修推進拠点推整備事業中部ブロック

2024年度 第3回イベント

アンケート結果

NANZAN UNIVERSITY

夜間中学における
日本語指導について
～「わからない」を体験し対策を考える～

受講料
無料

日程 2024年12月15日 ㊤

開催方法 オンライン (Zoomウェビナー) ・対面併用開催

会場 南山大学 Q103教室

第一部 公立夜間中学の設立を求める
愛知連絡協議会 総会

13:30 ① 公立夜間中学の設立を求める
愛知連絡協議会 総会 (15分)

13:45 ② 夜間中学等概要説明 (30分)

<休憩:5分>

第二部 日本語教員研修会

14:20 ① 講演/質疑応答 (60分)
南山大学 人文学部日本文化学科
教授 上田崇仁 氏

<休憩:10分>

15:30 ② 先行事例紹介 (30分)
大阪府泉佐野市立佐野中学校夜間学級
教頭 竹田隆 氏

16:00 ③ 交流会 (16:30まで)

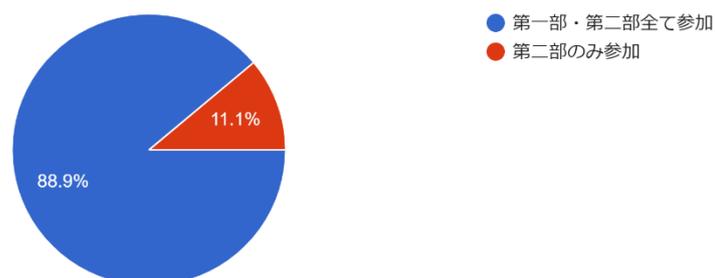
【申込数/参加数/アンケート回答数】

	対面	オンライン
申込者数	72名	153名
参加数	70名	96名
アンケート回答数	27名	49名

【対面参加者アンケート結果】

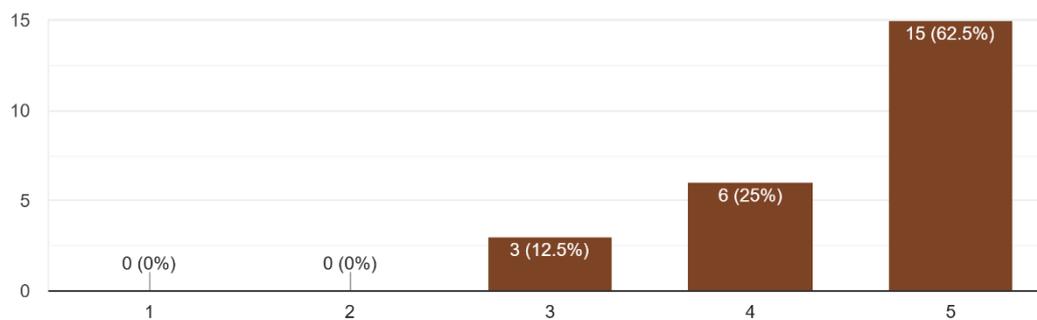
参加された内容についてご回答ください。

27件の回答



第一部にご参加された方のみご回答ください。第一部（
公立夜間中学校の設立を求める愛知連絡協議会総会・夜間中学校等概要説明）は有意義でしたか。

24件の回答



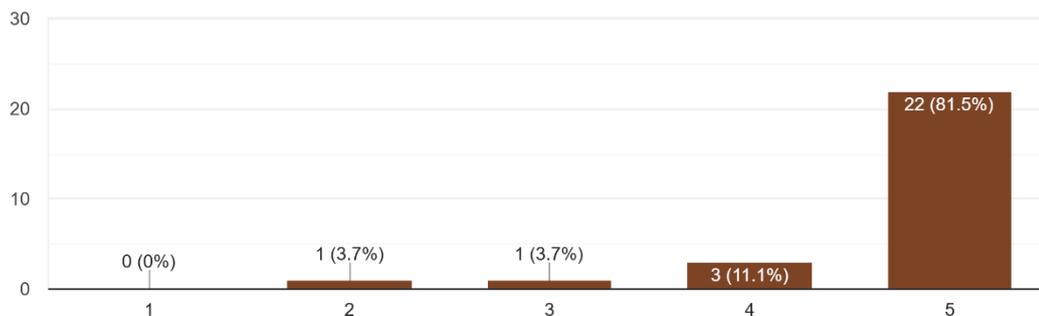
第一部 公立夜間中学校の設立を求める愛知連絡協議会総会・夜間中学校等概要説明で、新しく知ったこと、印象に残っていること、参加してよかったことなどを書いてください。 18 件の回答

- 夜間中学の現状がよくわかった
- 自主（民間）と公立の夜間中学の連携が不可欠であること。自主夜間中学は、単なる教科学習の場ではなく、従来、福祉分野とされてきた領域にも活動域を広げ、学習者の環境整備の一翼を担うべきことを学びました。
- 熱意を持って夜間中学の設立にご尽力された先生方がいらっしゃって、この度なごやか中学が設立されたのだと知り、感動いたしました。誰もが教育が受けられる世の中になるよう、自分が今いる立場で何ができるか、改めて考えようと思いました。
- 夜間中学の可能性・必要性を再認識した
- さらに夜間中学の必要性を確認出来てよかったです。
- 以前、私の持っていた夜間中学のイメージとはまったく異なる状況が現在の夜間中学に起きており、そうした現場にはその資格を持った（国家資格化されたので）日本語教師の必要性や、現在の夜間中学はまさに異文化コミュニケーションの現場そのものであることを知ることができてよかったと思います。
- 夜間中学校のこれまでの歴史や理念について学べてよかった。地域も行政も学校もみんなで繋がっていきこうという言葉が印象に残りました。
- 小牧の事が何も決まっていない。
- 夜間中学や定時制高校に外国人生徒が増加しているという事は常々耳にしていますが、実情やその歴史制度について、学ぶ機会がなかったので、参加を決めました。自治制度によって、市や区をまたいで入学ができないなど、行政関係のしがらみが残っていること、最後は福祉の力であるということが印象に残っています。
- 知らなかった事（夜間中学校の大半が外国人、無料）が分ったから
- 公立夜間中学校の設立を求める愛知連絡協議会の名称に変更があり、まだ活動が続くことが分かってよかった。
- 協議会の使命が設立で立ち消えではなく、さらに充実へと向かうと言われた点に感銘を受けました。現在、お手伝いにかかっている「いっぽ教室」設立者の笹山さんが、いつもながらエネルギッシュに、経緯や現状を訴えられたのも胸を打つものでした。
- 公立夜間中学のことがわかり、よかった
- 夜間「中学」だからといって中学の教育内容をしなければならないわけではなく、必要なら小学校段階の教育もすべきで、そのためにはいろいろな方々と連携していくことが重要というお話が印象に残りました。
- 夜間中学の実情

- 夜間中学等の概要説明がよくわかった。
- 夜間中学が各県にできること 外国籍の学生が多いこと
- 夜間中学校のこれまでの経緯、減少した背景など

第二部 日本語教員研修会は、どのくらい満足されましたか。

27件の回答



第二部 日本語教員研修会で、新しく知ったこと、印象に残っていること、参加してよかったことなどを書いてください。21件の回答

- 講演はどちらも興味深かった
- どのお話も心に残りました。上田先生のお話では、自分を基準としないこと、「わからない」と子どもが言った時に、ひとくりにせず、どこまではわかって何がわからないのかを一緒に寄り添って考えられるようにすること、改めて自分をふりかえる機会になりました。また泉佐野中学校の教頭先生が最後におっしゃった、1人じゃなくてみんなで考える、ネットワークを広げることは学生のためになるという言葉が心に残りました。会場に集まった方、オンラインで参加した方、みんな児童・生徒・学生達のために繋がろうとしているのですよね。そんな熱い方達と同席できてよかったと思いました。
- 旧植民地の朝鮮、台湾などで行われていた日本語教育の教案を紹介していただき、外国人を対象にした日本語教育の歴史の厚みを再確認しました。
- 生徒児童たちが何を求め、何が分からないか、手の届く日本語指導ができればいいと常日頃考えております。たくさんのヒントをありがとうございました。チャンマーの問題がとても分かり易く、考えさせられました。
- 「ことばの使われ方」、「わからないの体験」を通して、外国人学習者との関わり方について振り返るきっかけをいただいた。
- 日本語の歴史を学べた
- 何気なく使っている日本語、言葉の使い方について、新たな気づきがありました。

- ネパールの方たちのお話を聴いて、この取り組みの成果を知る事ができてよかったです。
- 私自身は日本語教育が専門ではありませんが、たいへん興味深くお話をうかがうことができました。
- 現在実際に夜間中学に通っているあっちゃんの話がとても心に響きました。日本語教育を必要とする現場と、日本語教育を学んだ教員がこれだけ存在しているのに、そこがマッチングされない現状がもどかしく思いました。
- 上田先生のお話では、日本語教育に携わる者として意識すべきことについて学ぶことができました。竹田先生のお話では、「夜間中学」の実際の様子について知ることができよかったです。
- 上田先生が最後にだしてくださった、関係資料や、進学奨学金サイトなどがとても参考になりました。
- 上田教授のレクチャーが有意義であったのと、武田教授のお話も認識してなかった事が沢山あったので勉強になりました
- 戦前の日本語の教科書・教え方を見て驚いた。現在より実用的によく考えられているのではないかとさえ思った。
- 「上」という語が算数の勉強でネックとなることを知り、なるほど、「日常言語と学習言語の違い」とはこういうことかと納得しました。
- これまで自身が30年以上人材開発・育成に携わってきた中でのよりどころとしてきた点＝自分を基準・標準としない（アンコンシャスバイアスに陥らない）、人の可能性を信ずる（この言い回しだったかどうかは別として）、指導者間の情報交換や知識・経験のデータベース化（共有・協働）の必要性をおっしゃっていただき、大変共感しました。ありがとうございました。
- いろいろな方法で、教える方法がある、ネパールの方の話を聞くことができ、本当に良かった。
- 講演では、植民地時代の教材の先進性にびっくりし、とても興味深かったです。また、ことばの使われ方の多様性に改めて気づかされましたし、取り出しと教室のギャップは今まさに感じているところなので、もっとそこを埋めていく努力をしなければ、そのためにもっといろいろな方々とつながっていかねば、と背中を押していただけたのが1番よかったことです。佐野中学校の事例では、本当にいろいろなところとネットワークして、いろいろな活動をしていらっしゃることに驚きました。「私も生徒になりたい!」と思ったぐらいです（笑）。授業を見学させていただきたいと思いました。
- 日本語教育の歴史と教え方
- 戦前の日本語教育に学ぶべきことがある。教育委員会や地域ボランティアと夜間中学、また中学高校の現場が連携していくことが大切だということ。
- 昔の教案をみれたこと 夜間中学のことを知ることができた

研修会を通じて新たなネットワークができたと感じていますか。

27件の回答



研修会を通じてネットワークができた方は、どのようなネットワークができましたか。14件の回答

- 夜間中学の教師
- 自分の働き方を模索中なので、その足がかりとなる情報について尋ねることができました。
- 地域で活動を展開する日本語教室の方との面識を得ました。
- 旧知の方たちとの関係を深めることができた
- 他県の夜間中学
- 私自身はあとの予定があり、交流会まで参加することはできなかったのですが、こうした形で日本語教育に携わっている方々や日本語教育に関するお話をおうかがいする機会に触れることができ、たいへん勉強になりました。これからも参加させていただきたいと思っています。
- 現在同じく子どもへ日本語を教えている方、または今後関わりたいと考えている方と繋がることができました。また名古屋市教育委員会の方から、来年度の夜間中学校の講師希望をどこへ出すべきかを教えていただきました。
- 子ども応援委員会の方と、港区での地域日本語教室の開設にむけてのネットワークが出来ました。
- 英語講師を経験していて現在は外国人小学校教諭をされてる方とお話できた事。
- 同じ目的をもって日本語を教えている方と話げできた。
- なごやか中学、城北つばさの先生、大学の先生と話げでき、にわたりの会の教材やアプリの紹介ができた。
- 夜間中学の活動をされている方々
- 日本語ボランティアをやっているが、他の地域日本語ボランティアの方と話げできた。
- 学校にご勤務の先生のお話を直接聞く事ができた

講師への質問があれば書いてください。5 件の回答

- 特にはありません。
- 上田先生発表のスライド PDF を送ってくださると幸いです。
- 竹田教授に質問しそびれたのですが、全く違うキャリアチェンジをされたきっかけは何だったのでしょうか？興味深かったのですが時間なくお伺い出来なかったのでお尋ねです
- 夜間中学の教頭先生のお話、違和感を覚えたので交流の時間に質問しましたが、話が噛み合いませんでした。「学校と地域の協力・共同」が必要（望ましい）は分かりますが、私の経験・見聞では、「学校には《守秘義務》があり《公平性》が大切なので、特定のグループ（地域の子ども日本語教室など）と連携するのは難しい」が現実です。昼間の公立小中学校と夜間中学では違うのかも知れませんが、そのあたりのことをお聞きしたかったです。
- 史料を活用した「日本語教育史」のガイダンスは興味深く、当時の教育者が求められるものへの対応のみならず、学ぶ者にどうなってほしいかという思いやどうしたいかの目的思考を持って従事していたことが強く感じられたことも印象的でした。ありがとうございました。ご質問ですが、佐野からいらっしゃったゲスト（お名前失念）が懸命にスピーチなさったときにさらっとではありますがおっしゃった「日本人は日本語以外話さない」の指摘に本質を突かれた思いがしました。ご専門外かもしれませんが、日本人への「英語教育（外国語教育）」に関する研究をなさっていらっしゃいましたら、そちらのお話をお聞きできる機会があれば！と思いました。

その他、講演テーマや運営などについて、コメントあれば書いてください。7 件の回答

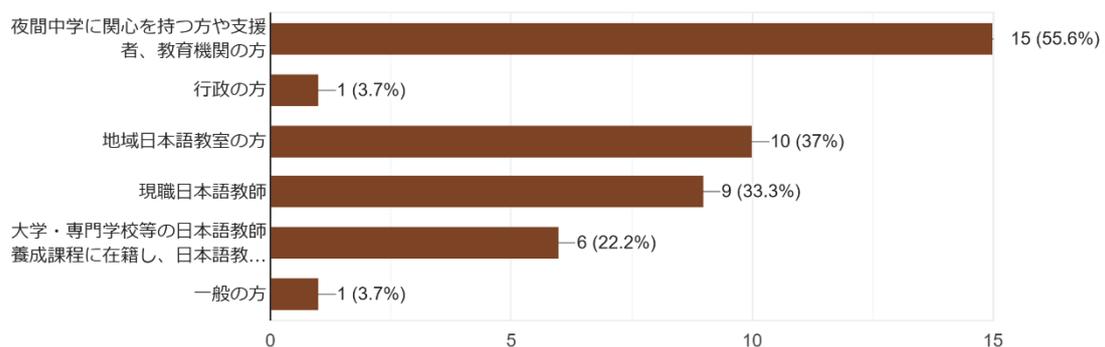
- 現場での様子を詳しく知りたいです。
- 特にはありません。
- 夜間中学の具体的な授業内容や、日本語支援員のかかわり方が知りたい。
- 最新の日本語教師が抱えてる悩み、問題点をお伺いしたいです。
- 日本語の学習と中学の教科の学習を並行してどう進めれば少しでもうまくいくか、何か事例があるなら聞いてみたい。
- 全体を通して振り返ると、前半のご準備不足感、誤解を恐れず申し上げると、なれ合いの運営に疑問を持ちました。限られた時間を捻出して出席した者からすると、すべての参加者への配慮、感謝、最善のものを何としても提供するという意識があまり伝わってこず、違和感が残りました。配布資料も下の部分の文字が切れていて読めないもの、ページ割が細か過ぎて読みづらいものなど、経費削減からとすれば、それこそ本末転倒。一生懸命ご提供された講演者の方々の無念さも

思いました。そして率直に、手元に後々まで残る大切な資料としてはいかがなものかと思いました。これくらいでよしとされたのでしょうか。ロジ回りの事前のチェックはなされないのでしょうか。通常のこれまで数多参加してきたセミナー、研修会では経験したことがありません。今回は場違いな研修の場に紛れ込んだのかと思いました。当事者（卒業生）を含めた講演者の方々のお話が素晴らしいものだっただけに、運営の大切さを再認識することにもなり、さまざまな学びをいただきました。ありがとうございました。なお、参加して感じたことからの勝手提案ですが、教えるコンテンツのみならず、双方向で進める授業やディスカッションの運営、ファシリテーションスキル、傾聴、同質者のみの閉じた志向から広い意味での顧客志向、個々人の知識・経験の共有⇒連携・協働のあり方と推進等が、教職員の方々がさらにブラッシュアップしていただくために有意義ではと思います。

- 竹田先生のお話も1時間ぐらいほしかったです。レジュメ後半部分の日本語指導のところをもっと詳しくお聞きしたかったです。

研修の参加資格を選択してください。（複数選択可）

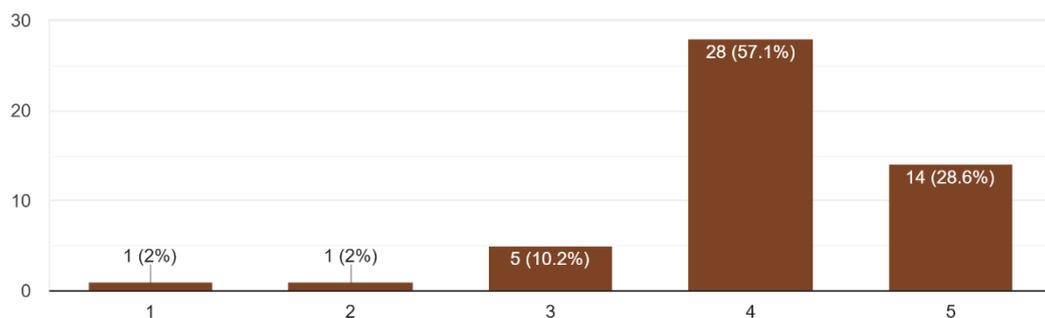
27件の回答



【オンライン参加者アンケート結果】

公開講演会にはどのくらい満足されましたか。

49件の回答



公開講演会で新しく知ったこと、印象に残っていること、参加してよかったことなどを書いてください。38件の回答

- 歴史的なことも泉佐野市の実践のことも、初めて知ることが多かったです。ありがとうございました
- 昔の教案をご共有いただき、「話す」は「やりとり」と「発表」に分けて考えられていたという点に驚きました。まだまだ日本に住む外国人にとっては、日本語を含め課題も多く、住みやすい社会にするためには行政・地域・専門機関の連携が不可欠であることを認識しました。
- 何が分からないかを考える。生活の言葉は、説明できない難しさがある。泉佐野市の夜間中学の話で、皆さんで考えることが大切という最後の言葉が印象的でした。
- 日本語教育の現状を知れた
- 実際の学習者さんのお話を聞くことができたこと。
- 現場で外国籍の生徒に日本語を少しでもわかるように、支援したいと思っているので、こういう研修の機会をたくさん持ちたいです。
- 韓国や台湾での先人日本語教師の教案と、ミャンマー語の数字が印象的でした。
- 日本語が話せるかについて、ペラペラ話せるのと質は違うということに改めて気づかされました。配偶者ビザや家族ビザで来日した外国の方にとって、夜間中学は日本語を学ぶ上で、大事な場であるということを知り、もっとたくさんの地域で開講されると良いと思いました。
- 泉佐野市の取組が参考になりました。
- 泉佐野市の夜間中学の様子を知ることが出来た
- 夜間学級の参加者の多くが日本語を学ぶ目的であることをあらためて知りました。
- 泉佐野市の夜間中学の様子が分かって良かった
- いろんな教材サイト
- 大阪の夜間中学の様子がよく分かって良かった。
- 日本語指導のリソースに関することを色々教えていただき、ありがたかったです。昔の指導法が決して古いものではなかったという視点は、大変興味深いと思いました。泉佐野市の実践についても伺うことができ、参考になりました。
- 夜間中学の日本語支援の状況を知れて良かったです。
- 夜間中学で外国人の日本語教育を行っていること
- 夜間中学の現状や子どもの日本語教育に関する情報を得ることができ、とても有意義な研修でした。
- 子どもに教える時は、教室で使われている言葉を使う。が印象的でした。筆箱をどこに置くのかも、興味深いお話でした。夜間中学には外国人が多いと聞いてい

ましたが、今日のお話は、「日本の中学の教育」ではなく、無料の日本語学校の話の聞いているようでした。現在、地域の日本語教室に携わっていますが、同じような支援をしているのに、資金面その他、雲泥の差を感じて愕然と致しました。が、逆に、私たちの支援の仕方も間違っていないのだと感じました。ありがとうございました。

- 夜間中学のお話がとても良かったです。
- 朝鮮における日本語教育の指導案等、貴重な資料を拝見でき、とても勉強になりました。日本語教育では、語彙や文型数は必要なことではあるが、言い換えや説明することのできる力が必要であるということの認識ができました。今後の指導の心得としていきたいと思いますありがとうございました。
- 思っていることを伝えられることこそが大事だというのは、忘れてはならない視点だと思いました。
- 夜間中学の学生さんの実際の声を聴くことができたこと
- 夜間中学校における日本語指導の現状について知った。
- 日本語学校で働いています。また、市主催の日本語講座で教えています。昨年度、市に新しい夜間中学校ができました。いつか、そこで日本語支援できたらと思っています。今回の講演会は、とても楽しみにしていました。しかしながら、授業で、前半参加できず、上田先生の素晴らしいお話が聞けませんでした。動画配信していただけたら、本当にありがたいのですが。
- 普段使っている言葉こそ気を使わなくてはならない、とても難しいことだと思いました。使える日本語を学習しなければ、学習者の意欲が落ちてしまうということ、印象に残りました。夜間中学の存在はこの講演会で初めて知りました。興味深い内容で面白く、時間があっという間にすぎました。ありがとうございました。
- 泉佐野市の事例で、行政や企業とも連携してさまざまな取り組みをしていることが印象に残りました。夜間中学を社会に開かれた学びの場としていて、とてもよかったです。もっと時間を多くとってほしかったです。
- 本事業の目的が日本語教育全般のネットワークづくりであることを知りました。
- 夜間中学の学び方について
- 現在の夜間中学についてわかりました。
- 夜間中学校については全く知りませんでした。
- 関係各省が出している有用な情報サイトを多数紹介いただけたこと
- 南山大学 上田先生ご講義の、日本語指導の歴史に学ぶところや、動作一つでも「言い方」がたくさんあり、教員間で連携を取らなければならないということを感じさせてもらえたこと。
- 知らないだけで、日本語教育のサイトは沢山あり、色々な有益な情報を発信していること。

- 知らないことばかりで勉強になりました。生徒の「分からない」をキャッチすることが大切だということ、日本語指導者と教科指導者が常に情報交換をして、生徒のやる気をサポートしていかなければいけないということがわかりました。泉佐野市の夜間中学校のアチャリャさんとアシスさんがお話されたリアルな声を聞き、動機や目標がそれぞれ違うけれど、それぞれとても頑張ったんだなと思い、感動しました。地域の色々な団体が協力して「学びたい」を応援していく未来ができたらいいなと思いました。14:20からのオンライン参加でしたが、会場へ行き笹山先生のお話も聞きたかったな、と思いました。また機会があれば参加させていただきます。
- 語彙の獲得は大事だけれど、文脈から理解できるようなアプローチが必要だと再認識した。
- 夜間中学校の運営が地域や社会の様々な機関との連携の上で成り立っていることがはじめてわかりました。愛知県にも増えていくといいと思うので、今回参加したことで今後自分に可能な範囲で関わっていけたらという意識を持つことができたと思います。
- 「年齢相当の日本語力を常に意識する」「言い換えて説明できれば大丈夫」ということに強く共感し勉強になりました。また、実際に夜間中学校の学生の話が聞けて、現状を知る事ができました。各方面の方々が力を合わせるとできることが増えることがわかりました。ありがとうございました。

講師への質問があれば書いてください。6件の回答

- 泉佐野市の竹田教頭先生のお話で時間の関係上とばされた内容が結構あったので、もう少し1つ1つのスライドについて伺いたかったです。
- 本日のスライドをいただくことはできるでしょうか。
- 来年度からタイ人高校生（息子）が日本の高校に交換留学しますが、外国人留学生の授業・学校生活に必要な心構えは何ですか？（具体例）もし宜しければ、ご返答お願いします。
- （PPT 資料を公開または配付していただければ、うれしいです）
- 夜間中学で日本語を教える場合、教員免許が必要ですか。
- 日本語学校ではなく、いわゆる小中学、高校段階で日本語学習をしていくときにちょうどよい日本語教材は何か。使い次第だとは思いますが、先生のおすすめは何でしょうか。
- その他、講演テーマや運営などについて、コメントあれば書いてください。17件の回答

- 本日はありがとうございました。「わからない」を体験し、対策を考えるということは非常に重要だと改めて思いました。「わからない」と言ったときに、何がわからないのかをきちんと分析しなければ、十分な対応もできません。日本語教師自身がその体験を忘れ、一方的な教え方、伝え方にならないよう注意が必要だと思いました。連携を広げるという意味では、オンライン参加ではなく、直接、会場に行くべきでした。
- 豊橋市在住で、数名の外国人の方に夜間中学を紹介しました。外からですが、何かお手伝いできればと思っています。豊橋市でも初期日本語教室開設に携わっていますが、今後何か、連携できたらいいと思っています。ありがとうございました。
- 話している人の顔を見たかった
- オンラインでの参加もできて本当に良かったです。
- 14時からの文部科学省拠点事業 「夜間中学における日本語指導について」も聞きたかったのですが、入室できませんでした。オンライン聴講者は対象ではなかったのなら、その旨一言追記しておいてくださると、入室できなくても、慌てなくても済みます。
- 資料を配布して欲しかったです。
- オンラインでは少しわかりづらいところがありました。
- 以前送られたメールに、オンラインの参加者へは、当日の資料等をチャットで送りますと書かれていたと思うのですが、確認しても見つけることができませんでした。後日、資料が送られてくるのでしょうか。
- 夜間中学の実践についてもっと知りたかったし、生徒さんのお話も聞きたかったです。講演の資料をいただきたいです。
- 様々な日本語教育の現状や社会のニーズ、および教育現場での具体的なお話が聞きたいです。
- 具体的な例を示していただいたのはわかりやすかったです。
- オンライン参加でしたが、オンラインでも交流できる時間を設けていただきたかったです！ネット環境の都合で、先生方のお顔もみることができず、質疑なども双方向でやりとりできず、残念でした。
- 泉佐野市の夜間学級のポイントとしてネットワークが強調されていました。そういった事例を様々な分野の日本語教育において、取り上げていただくといいと思います。
- 「夜間中学校」というテーマは現在の社会の動きを反映していてよかったです。ただ、先行事例（泉佐野市の夜間中学校）について、もう少しじっくりお聞きできる時間があればよかったですと思います。
- 竹田先生のお話にもう少し長くお時間がとってあったらと思いました。ありがとうございました。

- 夜間中学における日本語指導は現在切実な問題である。すこしでも何か問題をとくヒントをもとめて、期待をもって参加した。しかし、実際の日本語指導にふれたものではなかった。残念である。
- 泉佐野市の夜間中学校の運営や日々の生活についてもっと詳しくお聞きしたかったです。時間が足りずかなりお話をカットされていたようでとても残念でした。

あなたの立場を選択してください。（複数選択可）

49件の回答

